

令和6年4月30日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 松比良 聡夫

5月

あたたかさ 温かさに支えていただいた一か月間

あっという間に一か月が過ぎました。入学して間もない一年生をはじめ、子どもたちを温かく支えていただき、本当にありがとうございました。

特に、様々なボランティアのご支援に感激しました。登下校の見守り隊、通学路や昇降口での支援、読み聞かせや図書の整理、1年生の給食準備・片付け、出前授業やゲストティーチャー等々、地域・保護者の皆様



にたくさん支えていただき、子どもたちは安心して学校生活を送ることができました。教職員もとても助かりました。ボランティアの皆様を募集し、活動の仕組みを作ってくださいっている地域コーディネーターの皆様のご尽力にも、心から感謝申し上げます。

子どもたちのあいさつのよさにも、毎日感動しています。朝、ほとんどの子があいさつをします。しかも、相手の顔を見て、声もよく出しています。立ち止まってお辞儀をする子もいます。委員会のあいさつ当番の子どもたちのあいさつは、一段とすばらしいです。校舎の中でも、さわやかにあいさつをしてくれます。

どうしてこんなにあいさつができるのでしょうか？①家庭であいさつの習慣を育てているから ②見守り隊など地域の方々が、いつもあいさつをしてくださるから ③学校でもあいさつを大切にしてきたから等々、様々な理由があると思いますが共通しているのは、安心して大きな声を出せる人間関係があることではないでしょうか。子どもたちは互いにあいさつをする気持ちよさを実感しているのだと思います。

「誰もが安心して過ごすことができる学校」を目指して、「子どもたちが多くの方々に見守られていると実感できる学校」づくりを、地域と家庭と学校と協働で進めています。多くの方々に温かく見守られていることは、子どもたちの安心感や、自尊心につながっていきます。引き続き、地域・保護者の皆様と協働して子どもを育てる仕組みを強化していきます。いつもありがとうございます。今後とも、ぜひお気軽に学校にお越しください。よろしく願い申し上げます。